

YOSANO

広報よさの

No.119



●今月の表紙

与謝保育園クリスマスお楽しみ会 (12月22日撮影)

●主な記事

02 新春町長インタビュー

04 町長・議長新年あいさつ

18 与謝野町子ども発表会

2016

1

◎特集 新春町長インタビュー 2年目を振り返り 今年のまちづくりを 町長が語る。

―明けましておめでとございます。まずは昨年を振り返って、2015年はどのような年だったでしょうか。

新年あけましておめでとございます。ご家族おそろいで、健やかな新春をお迎えになられたことを心より喜び申し上げます。本年も与謝野町政に對しまして、格別のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

2015年はさまざまな動きを見せた一年でした。昨年の一年間を振り返ると、住民の皆さまと協働のまちづくりを推進してきました。

昨年を振り返る上で一昨年を振り返ってみると、まちづくりの方向性を決めるため、多くの可能性を模索してきた一年でした。その可能性を模索した上で、昨年はさまざまなうねりを生みだしていった一年となりました。このうねりを生み出すために住民の

一人ひとりのチャレンジ精神の上で多くの協力をいただきました。

―平成27年度の主要施策である与謝野ブランド戦略事業についてはいかがでしょうか。

与謝野ブランド戦略事業については、平成27年度の主要施策の一つです。当町の産業振興をより推進していくために付加価値の創造性を加えた上で産業振興が必要であるという観点から、与謝野ブランド戦略事業を進めてきました。推進していくに当たり、強く感じたことがあります。それは農業について言えば、お米、野菜、ホップ。織物業について言えば、白生地、美しさ。そういった素材を本場に素晴らしい技術の中で蓄積してきた地域だということとを改めて気づかされました。この素材をいかに強化していくか、この素材

自体にいかに付加価値をつけていくのか、という観点で今後産業振興施策を進めていかなければならないと感じました。

与謝野ブランド戦略事業というのは3つの柱によって構成されています。一つ目はモノづくり産業の強化。モノづくり産業の強化には、ホップの生産をしていくということが広く報道でも行われていました。このホップの生産をしていくことによってビールの原材料をこの地域から生み出していくというものです。

そうした産業構造全体を考えたときにこの根幹部分をいかにおさえることができるのかということが重要であるということはこの事業を通して感じました。

ホップの生産地の確立を目指しており、農家の方の協力を得て、初年度にホップが本場に実るのかという心配もありましたが、多くの人に見守っていただき、初年度としては奇跡的な成功となりました。ビール醸造所の協力をいただいていたビールを作ることができ、皆さんと味わうことができたということは一定の成果があったと思います。

二つ目の柱はプロモーションの強化です。地域で素晴らしい職人さんや作り手、素材があったとしても、住民の皆さん、町外の方にたいしてPRすることができなければ、その力は物足り

ないものとなります。そうした観点から、プロモーションの強化を行うこととし、「織りなす人」というドキュメンタリー動画を作成しました。一週間に一度ネット上で、作り手のご紹介をさせていただいています。この取り組みを継続していくにつれて、町外の方にも訴求力があつたと思うのですが、町内の方々が、産業構造を理解していくということにも非常に有効な施策になったと思います。また、教育現場からの「織りなす人」への注目も高くなってきていることを実感しています。子どもたちが、自分たちが暮らすまちでどういう人たちがどういう活動をしているのかを知ることが、地域を理解し、愛着を深めていくという意味でも重要な取り組みになっている



関係者の皆さんで、実ったホップを収穫しました

―三つ目の柱は阿蘇ベイエリアの再構築です。阿蘇ベイエリアの構築に当たり、現在マスタープランの作成をしています。住民の皆さん、与謝野町に思いを寄せる人たちと将来像を描いていきます。

三つの柱が相互に関連しながら与謝野ブランドを確立していくために努力を重ねてきました。

―昨年は全国各地で地方創生という言葉をよく聞きましたが与謝野町の地方創生について教えてください。

まちひとしごと創生本部、まちひとしごと有識者会議の二つの会議体を立ち上げ、人口減少に立ち向かっていくかを考えてきました。その中で

がどのように変わったのでしょうか。

老朽化が進んでいる野田川庁舎本館の解体をしていきます。その解体をしていくに当たって組織の再編をしていくということがスタートでした。

子育て応援課については、就学前の保育・教育を一体的に見ていきます。子育て世帯、子どもたちに対して総合的な施策、取り組みを提供できる下地を作ることができました。今後成果を上げていくためにも組織をじっくり見ていかなければなりません。

防災安全課については、近年突発的、予測できない豪雨に対しても一体的により強力に対応していくための新課の設立です。地域の状況を把握しながら迅速に対応ができるよう努めてまいります。

CATVセンターの新設については、進めている行政施策、まちの動きを紹介していくことによって、皆さんの一体感の醸成であったり、まちを知るといっても重要な機関であると思えますので、更に活用していきたいと思えます。

―来年には認定子ども園が誕生しますか、どのような特徴がありますか。

一番目の取り組みとして、老朽化が進んでいる岩滝幼稚園を解体し、来年度に認定こども園の建設を始めていく予定です。保育と教育がしっかりと一

座長（杉岡さん）から提言書が手渡されました

地方創生総合戦略を策定した一年間でした。ひとつづくり・ものづくりに焦点をあてて地域創生に取り組んでいきます。それをもとにしてこれから施策を打って行かなければならないという段階に来ています。

―1月4日から機構改革が行われました

―今年の3月に与謝野町は合併10周年を迎えることになりましたが、町長から一言お願いします。

当町は3町の合併によって、平成18年3月1日に誕生しました。これまで町政の土台を築いてくださった住民の皆さま方に心より感謝を申し上げます。今後さらに与謝野町の発展をめざし、10周年記念事業ではこれからの与謝野町をどういう風につくっていくのかについても発信していきたいと思えます。また、貢献いただいた皆さんに感謝状の贈呈、町内で文化活動をされている皆さんにご協力いただきながらステージ発表も考えています。有線テレビで

も記念番組を制作中ですのでぜひご期待ください。

―住民の皆さんへメッセージをお願いします。

当町のまちの将来像は「水・緑・空 笑顔輝くふれあいのまち」です。実現していくために、みんなの知恵と技術で新しい価値を生むまちづくりを推進してまいります。この柱は、産業振興、教育振興です。当町のまちづくりを進めていくうえで、住民の皆さんのご理解とご協力、またまちづくりへの参画なくして推進することはできないと考えておりますので、住民の皆さまひとり一人の立場でできることを行っていただきたいと思います。



信頼される議会を目指して



与謝野町議会議長

いまだ ひろみ
今田 博文

これまで小学校区単位、旧町3カ所での開催に留まっておりますが、昨年は初めて各区の24会場において10月から11月の約1カ月間にわたり議会懇談会を開催させていただきました。197名の皆さんに会場に足を運んでいただき、貴重なご意見を拝聴することができ

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。新しい年が皆さまにとりまして、輝かしい年になりますようお願いしております。さて、昨年も全国各地で災害が発生しました。特に茨城県の鬼怒川が氾濫して多くの家屋が流されました。これはあふれた川の水によって堤防が削られ「越水破堤」が起こったといわれています。この大災害に屋根に上って救助を待つ人々を、自らの命の危険も顧みず、救助活動をされた自衛隊の皆さまには、心からの敬意と感謝を申し上げます。おかげさまで、この地方には大きな災害もなく一年が過ぎま

したことに感謝しなければなりません。私たちは、平成24年3月に施行いたしました議会基本条例を踏まえた活動を続けております。議会は、自治体事務の立案、決定、執行ならびに評価における論点および争点を広く町民に明らかにするとともに、積極的な情報公開、政策活動への町民参加の推進、議員間の自由な討議の展開、自己研鑽と資質の向上および公正性と透明性の確保により、町民に信頼され存在感のある議会を築いていくものである。これは議会基本条例前文の一部ではありますが、現在力を入れておりますのが、政策活動への町民参加です。議会懇談会の開催が昨年で4回目を迎え、こ

ました。各地区の区長さんや役員の方々にいろいろとお世話になりましたことにお礼を申し上げます。こういった活動を契機に我々もさらに前に進んでいきたいと考えております。議会の役割はチェック機能と政策提言であります。行政へのけん制や監視。そして議員自らが条例案を立案するなど、町民の皆さんの声を行政に反映してまいります。そして皆さんが安心して生活できる豊かなまちづくりの実現に向けて頑張っております。現在、地方版総合戦略の策定を全国の自治体で行っています。与謝野町も「未来への約束」と題して総合戦略をまとめていきます。地方創生の目的は、東京一極集中の是正と地域社会の問題解決、地域における就業機会の創出であります。このことにより地方の展望が開けるのか、人口減少に歯止めがかけられるのかが大きく問われているのではないかと思います。建築家安藤忠雄さんの講演を聴く機会がありました。その講演で、まちづくりは先ず、あき

らめない、そしてしぶとく、今あるものを活かしていくこと、小さなアイデアの積み重ねである。そして若い人が夢を追いかけて走れるまちでなければ、若者は出ていってしまう。と話されました。しかし、今一番大事なのは、今住んでいる私たちがこのまちを愛し、誇りに思わなければ、どんな立派な計画を策定しても実現は難しいのではないかと、私自身は考えております。今後のまちの行く末を皆さんと一緒に考えていきましょう。結びに、本年もこのまちが安心・安全な一年でありますように、そして今後ともなお一層のご支援をいただきますようお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。



議会懇談会の様子（温江地区公民館）

水・緑・空 笑顔かがやくふれあいのまちを目指して



与謝野町長

やまぞえ とうま
山添 藤真

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えになられたこと、心からお慶び申し上げます。私にとりましては、町長として迎える二度目の新年です。一昨年の春に抱いた初心を忘れることなく、本年も「新しい与謝野町を築く」という気概と勇気を持ち、全力で町政を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。昨年を振り返りますと、町の将来像である「水・緑・空 笑顔かがやくふれあいのまち」を実現するために、「みんなの知恵と技術で、新しい価値を生むまちづくり」を積極的に推進した一年でした。特に、就任以来、最重要政策

分野として位置づけていく産業振興施策と教育施策については、与謝野ブランド戦略事業や与謝野町教育大綱の策定などを通して、大きなチャレンジを試み、一定の成果を得ることができました。京都府政や国政に目を転じてみても、30数年をかけて整備が進められてきた京都縦貫自動車道の全線開通や人口減少と東京一極集中に立ち向かうための取り組み・地方創生が開始されるなど、京都府北部や地方公共団体に光が当たった年でもあったように思います。現在、全国の都道府県や市区町村においては、前述しましたように、地方創生を実現するために地方版総合戦略の策定がなされ、それに基づく取り組みが進められています。与謝野町におきましても、昨年12月定例会に「与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略」の策定に係る議案を上程し、原案通り承認いただきました。その内容は、人口減少下においても持続可能なまちをつくるため、2060年以降に

「1万6000人」前後で人口を維持することを長期目標に掲げたうえで、4つの基本目標（織りなす人をつくる・創造的にものをつくる、しごとをつくる・まちへの人の流れをつくる・地域と地域が連携し持続可能なまちをつくる）を柱に構成しています。今後におきましては、それぞれの基本目標に即した具体的施策を実行してまいります。与謝野町は、大江山連峰や野田川、阿蘇海といった素晴らしい自然環境に囲まれており、先人たちは、それらの恩恵に感謝しながら、長い歳月をかけて独自の産業や文化を創りあげてきました。主役は、行政ではなく、常に住民の皆さまでした。その精神は、今もなお住民の皆さまの心に宿っています。私は、そのような情熱と責任感にあふれる皆さまとまちづくりを進めたいと考えています。心から誇りに思っています。本年もまた実り多き年にするために、ともに前を向いていきましょう！

最後になりましたが、平成28年が皆さまにとって幸せあふれる年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

第4回 与謝蕪村顕彰 与謝野町俳句大会

■与謝野町俳句大会が 開催されました

11月29日、4回目となる与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会が知遊館で開催され、会場にはおよそ250名の方々が来場されました。



事前投句の表彰式では自由題の部7句、前書俳句の部5句が表彰され、読み上げられるすばらしい句に会場した皆さんは聞き入っていました。



上/平成 Buson 大賞に輝いた栗村くん 右/平成 Buson 俳句大賞に選出された受賞者

次に平成 Buson 俳句大賞に選ばれた小中学生の9句が表彰されました。受賞した小中学生は自分の俳句を読み上げて披露しました。

表彰式の終了後は稲畑廣太郎氏、茨木和生氏、大石悦子氏、南うみを氏による入賞作品の講評が行われ、選者のみなさんから「大切な思い出が感じられる」「珍しい表現もあり、今年もすばらしい」といった話が聞かれました。

※事前投句・平成 Buson 俳句大賞入賞作品は『広報よさの12月号』で紹介しています。

■与謝蕪村顕彰プログラム

午後からは事前投句選者らによる「与謝蕪村顕彰プログラム」が行われました。

第一部は、「平成 Buson の現場から」のテーマのもと、稲畑廣太郎氏と南うみを氏が対談し、小学生ならではの素直で無垢な表現のすばらしさについて語り合いました。



「蕪村の句稿～俳人の楽屋裏～」が行われました

第二部は、「蕪村の句稿～俳人の楽屋裏～」と題して、蕪村研究者で関西大学文学部教授の藤田真一氏と茨木和生氏、大石悦子氏の3人が語り合い、今年になり新たに見つけた蕪村の俳句を紹介するなど、蕪村の魅力について話し、来場者も熱心に耳を傾けていました。

■当日投句結果

「第四回与謝蕪村顕彰 与謝野町俳句大会」では、事前投句表彰式の前に当日投句の受付を行い、124句（一人一句）のご応募をいただきました。当日投句参加者による互選得点と、当日投句選者選得点を合算した最高賞「与謝野町俳句大賞」と、9名の選者が選考された一句ずつを選者特選賞として決定し、その表彰も行われました。受賞された皆さま、おめでとうございます。

●与謝野町俳句大賞

福井久生特選賞（重複受賞）

稲架を組む男結びを覚えけり

京丹後市 安田 美栄

●稲畑廣太郎特選賞

一湾の波とがらせて時雨来る

舞鶴市 瀬野 尚志

●茨木和生特選賞

白敷数弘特選賞（重複受賞）

いたち走る一瞬とその残像と

舞鶴市 堀口 恵美子

●大石悦子特選賞

眞白な雑布を干す冬の宮

奈良市 福本 須代子

●岩城久治特選賞

熊が来て俳人が来てげんの墓

福知山市 宮本 幸子

●南うみを特選賞

御破算ははじめのことは飛ぶ枯葉

福知山市 武田 邦男

●横岡たかを特選賞

犬と来て海を見てをり小春かな

与謝野町 小牧 初實

●吉田藤治特選賞

鬼住むてふ山のもつとも紅葉せり

舞鶴市 大槻 美千江



当日投句で与謝野町俳句大賞に選出された安田さん

広報よさの12月号に掲載の「与謝野町俳句大会」と「平成 Buson 俳句大賞」を受賞された方の紹介に誤りがありましたので、お詫びして下記のとおり訂正します。
●与謝野町文化協会会長賞（誤）春名 勲（京都府）
→（正）春名 勲（大阪府）
●平成 Buson 俳句大賞（誤）栗村蓮汰（桑飼小学校二年）
→（正）栗村蓮汰（桑飼小学校五年）

与謝野町教育大綱を策定しました

平成27年4月1日、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、すべての地方自治体に「総合教育会議」の設置が義務付けられました。そこで、本町においても同年5月27日に同会議を設置し、このほど、「与謝野町教育大綱」を策定しましたのでお知らせします。

【計画の趣旨と位置付け】

平成27年4月1日、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、すべての地方自治体に「総合教育会議」の設置が義務付けられ、首長と教育委員会が協議・調整を尽くし、首長が教育大綱を策定することとされました。そこで本町においても町長と教育委員会が連携して効果的な教育行政の推進を図るため、同会議を設置しました。

この大綱は、その総合教育会議において、同改正法第1条の3第1項の規定に基づき、本町の教育に関する基本的な計画として、教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱を定めるものです。なお、具体的な施策の推進にあたっては、本大綱の方針に基づき、毎年度定める「学校教育の重点」及び「社会教育の重点」により、各種施策を進めることとします。

【大綱の構成】

- 1. はじめに
- 2. 教育理念及び基本目標
- 3. 計画の期間

1. はじめに

与謝野町町民憲章には、「豊かな自然と歴史に育まれた郷土を誇りに思い、お互いが思いやり、元気あふれる住み良い町を築く」と定められています。平成20年1月に制定されたこの憲章は宣言されたときから現在に至るまで、広く町民の皆さんと共有されてきた「まちの将来像」です。その「まちの将来像」を実現するために、私たちは、「みんなの知恵と技術で、新しい価値を生むまちづくり」を推進しており、教育の分野においては、第1次与謝野町総合計画後期基本計画に「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」を掲げて、教育の振興を図っているところです。

このような中、平成27年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、本町においても、町長と教育委員会とで組織する総合教育会議を設置し、教育大綱を策定するために議論を進めてきました。主題は、「未来を生きる子どもたちにとって必要な力、そして、教育とは何か」でした。

今日、私たちは大きな変化の時代を生きています。例えば、社会の基本を

なす人口構造を見ると、1972年、1993年、2014年、それぞれの国民平均年齢は、32歳、39歳、46歳です。そして、2050年には53歳になるうとされています。まさに人口の構造がピラミッド型から逆ピラミッド型に近い形へと変貌を遂げてしまうような、大変化の過程にあります。つまり、過去の時代の定説が、激動する現在には通用しなくなりつつあることを意味しています。

その荒波の中で生きる子どもたちが、新たな思考と行動で時代を切り拓いていくよう、明確な教育理念のもと、地域・学校・行政等の関係機関が一体となり、全町体制で推進していかなければなりません。

私たちは、より良い教育の根底には子どもたちとの信頼関係が必要不可欠であり、それはともに学び、成長する喜びを分かち合うことで育まれると考えています。ともに学び、成長する喜びを分かち合う。この言葉を胸に与謝野町の教育を進めることを、ここに固く決意します。

与謝野町長 山添 藤 真

2. 教育理念及び基本目標

【教育理念】

世界中の国や地域で、自らの責務を果たすことができ、自信と思ひやりにあふれ、創造的に未来を開拓する精神をもつ人間を育む

【基本目標】
(1) 学力

児童生徒の学力の状況を的確に把握・分析し、個に応じた指導を実践することで、知的好奇心の向上を図り、質の高い総合的な学力を育む

(2) 思考力

創造性は与えられるものではなく、思考を通じた適切なプロセスから得られる結果。ものづくりやデザイン教育を通じて、多角的な思考力を育む

(3) 体力

健全な心身の発達を促し、明るく豊かで生きがいのある生活を送れるよう、生涯にわたって体育・スポーツに親しむことができる資質や能力を育む

(4) 受容性

人権学習や異文化交流、与謝野学を通して、人の個性や価値観の多様性を認め、自他を尊重する心と実践力を育む

(5) 社会性

価値観が多様化する多文化共生の時代において、人間関係を形成し、円滑に維持するためのコミュニケーション力を育む

(6) 教育環境

家庭はすべての教育の原点。ともに学び、成長する喜びを分かち合う家庭教育を地域全体で支えるやさしい社会を育む

3. 計画の期間

【計画の期間】

計画の期間は、平成27年度から平成29年度までの3年間とします。なお、必要に応じ教育大綱の内容を見直すこととします。

- 予防接種を受けましょう。
- 予防接種は、発症リスクを下げ、重症化予防に有効な方法です。予防接種
- 人混みに入る時はマスクをしましょう。
- 普段から栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておきましょう。
- 部屋の湿度や温度を保ち、定期的に換気をしましょう。
- 外出後・食事前の手洗い・うがいを習慣にしましょう。
- 流行時は、人混みに近づかないよう

かからないようにするために

インフルエンザは、一般的なかぜとは別の病気で、全身症状が強く、時に、急に肺炎や気管支炎、脳症など重症化して命にかかわることもあります。子ども、高齢者、妊婦、喘息や慢性閉塞性肺疾患、心臓病など慢性の疾患をもっている方は、症状が重くなりやすいのでより注意が必要です。

インフルエンザはかぜの一種ではありません

冬になると注意が必要な「インフルエンザ」についてお話しします。インフルエンザは、いったん流行が始まると、短期間で乳幼児から高齢者まで多くの人々に感染が拡大する我が国最大の感染症の一つです。インフルエンザウイルスの感染によって起こる病気で、低温・乾燥に強いいため、冬になると大流行します。

インフルエンザにかかってしまったら



● 症状がはつきりしないこともあるので、インフルエンザの流行期はかぜ症状がある場合は、受診をしましょう。症状が出てから2日以内であれば、抗インフルエンザウイルス薬が効きます。

● 処方された薬は医師の指示通りに最後まできちんと飲みましょう。

● 解熱薬はかかって飲むと成分によって危険を伴うものがあるので医師の処方のもとに飲みましょう。

● 水分はこまめにとり、睡眠は十分に

	インフルエンザ	かぜ
症状	38℃以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、のどの痛み、鼻水、咳、くしゃみ、全身倦怠感など全身症状	37℃～38℃ほどで低めの発熱、のどの痛み、咳、くしゃみ、鼻水などの部分的な症状
経過	急激に進む、重症化することもある	ゆるやかに進む
潜伏期間	1～3日	2～5日
感染期間	1～7日	1～10日
感染力	強い	インフルエンザほどではない
感染経路	飛沫感染、接触感染、空気感染	飛沫感染、接触感染

※インフルエンザにかかっても熱や症状が出にくい方もあるので注意しましょう。

うつさないようにすることも大切です

- かかってしまったら、とても感染力が強いので家族を含め人へうつさないようにすることが大切です。
- 「咳エチケット」を守りましょう。
- 1時間に1回程度、部屋の換気をしましょう
- 手洗い・うがいを心掛け、タオルの共有は避けましょう。
- 発症直前から発症後5～7日まで、人へうつす可能性があります。医師へ相談してから学校や職場などへ復帰しましょう。



与謝野町消防団長
さわだ なおと
澤田 尚登

「火事を出さない、出させない」をスローガンに火災予防に務めます

あけましておめでとうございます。新年をご家族お揃いで健やかに迎えられましたこと心からお喜び申し上げます。

町民の皆さまには、日頃より消防団活動に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。与謝野町誕生以来、「火災ゼロの町・与謝野町」を目指して消防団活動を実施してまいりましたが、昨年は、一昨年より6件増の10件もの火災が発生しました。火災の原因は複雑多様化しておりますが、一人ひとりが注意して火を取り扱うことで出火を防ぐことができたものがそのほとんどでありました。消防団では引き続き「火事を出さない、出させない」をスローガンに防火意識の高揚を図るため、今一層の火災予防活動に努めてまいり所存であります。

自然災害においては、昨年は9月の関東・東北豪雨を始め全国各地で

豪雨が相次ぎ、各地に大きな被害をもたらしました。

本町では、幸いに大規模な災害はありませんでしたが、自然災害はいつどこで起きてもおかしくない状況で、災害を予測することが非常に困難となっております。町民の皆さまにおかれましては日頃から災害に対する意識と備えを十分にお願いたしと存じます。

さて、昨年は、6月に与謝野町消防団としては三度目の「町長査閲」を実施し、当町消防団の消防力を遺憾なく発揮してくれました。

また、9月には予防消防活動として「消防防災フェア」を開催し、多くの皆さまの防火防災意識の高揚を図ることができたと自負しております。いずれの取り組みについても団員は連日の訓練、準備を経て、当日はその成果を遺憾なく発揮してくれたと振り返っております。



6月に行われた町長査閲

我々消防団は、日夜、消防防災の要として活動しているところですが、社会が大きく変化していく中、自営業の団員が減る一方、会社勤めの団員がその大半を占め、新入団員や昼間の火災等に出動する団員の確保が難しくなっており、消防団を取り巻く社会的環境は大変厳しい状況にあります。

しかしながら、近年の災害発生現場において、多数の消防団員が目ざましい活躍をし、その重要性が改めて認識されているのも事実です。

本年も消防力の確保とともに、町民の皆さまの生命と財産を守り「自分たちの町は自分たちで守る」という消防精神のもと、団員一丸となって更なる精進をしてまいり所存であります。町民の皆さまのお一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご健勝と、本年が災害のない平穏で平和な年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

平成27年度全国統一防火標語「無防備な心に火災がかくれんぼ」

五月句会

息止めて
眉整へし初鏡

公子

【開催日】
毎月第3土曜日
午後7時30分～10時

【場所】
金屋地区公民館
【講師】
天野逸風子
【連絡先】
杉本美寿津
☎42-3742

広告

江山水庫読書会

与謝野晶子の童話を読む
第45回「新しい鶴と亀」

■日時 1月22日(金)
※毎月第4金曜日
午後1時30分～3時

■問い合わせ先
江山水庫 ☎43-2180

広告

京都婚活支援センターがOPEN! 独身の方々の結婚を応援します

10月10日、京都婚活支援センターを開業しました。このセンターでは独身の方々に対して、婚活イベントやボランティアで出会いから結婚にいたるまでのさまざまなサポートをする「婚活マスター」の紹介などにより出会いの場を提供するセンターです。

【開設場所】 京都市中京区烏丸通下ル饅頭屋町595-3 大同生命ビル1階

【問い合わせ先】 ☎075-222-1158

【時間】 火曜日～土曜日 11時～19時

【ホームページ】 <https://pref-kyoto-konkatsu.jp>

広告

初めて訪れる国ではたくさんの挑戦と驚くべき発見があります。特に与謝野町で暮らし始めてからは、毎日この国の美しいところを発見して驚きますが、私が一番驚いたことは日本の子どもたちです。

与謝野町に来て初めて小学校を訪れた日、私は大変驚きました。給食の時間、子どもたちは手分けして準備をしていました。子どもたちそれぞれには役割があり、お皿を運んだり、食べ物を盛りつけたり、机を拭いて並べ替えたりするのを文句一つ言わずに行っていました。全員が目的を持ち、誰に命令されるわけでもなく自立して、皆のために楽しみながら仕事をしていました。日本の子どもたちは集団の中で自分ができることを考えながら、協力して動くことができます。



加悦中学校では私も掃除を手伝います

この給食での出来事を目にした後、子どもたちがさまざまな場面で責任感を持って行動していることに気づきました。例えば、子どもたちは授業の前にきれいに黒板を消します。また、授業が始まる時は先生に尊敬の念を持って立ち上がります。そして、その日の終わりには学校の中を掃除します。これらのことを毎日文句一つ言わずに行っていることが今でも信じられません。このような、幼いころ

から責任感を持つよう教育されている子どもたちを、アメリカでは見たことがありませんでした。

最近「日本の子どもたちは何歳から一人で出かけることができるか？」ということ日本人の友達と話しました。

子どもたちは8才から10才になると一人で自転車に乗って出かけたり、公園に行ったりでき、公共交通機関も10代の早いうちに使えるようになると言われました。日本の誇りは世界の中でも、とても治安が良いことです。そのため、子どもたちは安心して外へ出かけることができますが、それだけではなく、日本の子どもたちは幼いころから責任感を持つよう教育されているため、一人で出かけるのだと思います。

日本の親は温かい心と誇りを持っていると思います。責任感を持つこと、仕事を頑張ること、年上の人にも仲間同士にも尊敬の念を持ち、集団と社会と世界すべてに貢献することを、自らが厳しく実践することで子どもに教えています。私は子どもたちに教える立場ですが、私もまた子どもたちから学んでいます。このような国で教師として子どもたちを導いて行けることを大変光栄に思います。

公民館訪問 [第34回 石川地区公民館]



公民館事業としてうどん教室の開催

石川地区公民館事業は、毎年10回以上の事業、3回以上のたよりの発行は大変なのに、

今年度は町の防災訓練に合わせ、福知山の防災センターを研修。万が一の災害から自分の身を守る勉強や体験をさせていただきまし

石川区には公民館がないといえる程、小さな公民館。『農業構造改善センター』に増築された図書館と2階の会議室が「石川地区公民館」です。公民館活動の際には、農構センターの事務所・多目的ホール・和室2間・炊事場・トイレに至るまで活用しています。

先輩諸氏も良く続けてこられたと感心しています。とは言うものの公民館事業から始まった「石川姫うどん」。当初は小麦の栽培から製麺まで。今では石川産品(?)として定着し好評であるばかりか、公民館事業として小学生を対象に、毎年うどん教室を開催し喜ばれています。また陶芸教室も毎年開催しています。



防災センター研修

図書館へ行こう!

サルにまつわる本

平成28年の干支は申(さる)。申年は、「申」が「去る」という語呂合わせから、「悪いことが去る」いいことや幸せがやってくるという年という言われがあるそうです。今年一年が良い年でありますようにと願いを込め、サルに関する本を紹介します。



『おおかさんになったアイ』

松沢哲郎/講談社

漢字や数字をおぼえ、「天才チンパンジー」といわれるアイが人工授精によって息子アユムを生んだ。その知識は、1歳になる息子のアユムに、いつ、どのように伝えられるのか?人間にとって「進化の隣人」であるチンパンジーの子育ての謎に迫った1冊。



『「サル化」する人間社会』

山極寿一/集英社インターナショナル

勝ち負けや序列のないゴリラ社会と、優劣重視で群れの中で最強のものが頂点というサル社会。筆者は、京都大学総長で、霊長類研究の第一人者。野生ゴリラの群れに加わり、フィールドワークによって知り得たサルやゴリラの社会から、人間社会の変化や家族のあり方に言及しています。

『ぼくのママはどこ?』

アクセル・シェフラー

=ジュリア・ドナルドソン/評論社

ママとはぐれたおサルのおぼや。しばいたちのチョウチョウさんが、ママをさがしてくれることになり。ママはぼくより大きくて、しっぽは木に巻きついて…サルのおぼやの言葉をヒントに見つけれ動物たちは、みんなママとは違います。おぼやはママと出会えるでしょうか?



『ザルつくりのサル (東君平のおはようどうわ 冬のおはなし)』

君平/新日本出版社

竹を使って上手にざるを作るサルを、新聞社の記者が取材に来ました。サルがこれほど有名になると思っていたら、なんと? シンプルで愛らしいイラストとともに描かれた動物たちのおかしなお話がたくさん詰まった童話集は、絵本から物語への橋渡しにもピッタリの1冊です。



今月の新着図書

- 【10代からの哲学図鑑】 マーカス・ウィークス /三省堂
- 【図説真田一族】 丸島和洋/戎光祥出版
- 【かんたん、楽しい! 高齢者の“脳トレ”レクリエーション】 田島信元/ナツメ社
- 【売れる! 楽しい! 手書きPOP】 のつくり方 増澤美沙緒/同文館出版
- 【私流に現在(いま)を生きる】 堀文子/中央公論新社
- 【朝ドラの55年】 NHKドラマ番組部/NHK出版
- 【だれもが知ってる小さな国】 有川浩/講談社
- 【世にも奇妙な君物語】 朝井リョウ/講談社
- 【蘇生】 五十嵐貴久/PHP研究所
- 【大川契り】 西條奈加/新潮社
- 【ユートピア】 湊かなえ/集英社
- 【人魚の眠る家】 東野圭吾/幻冬舎
- 【ラオスにいったい何があるというんですか?】 村上春樹/文藝春秋
- 【ゆきだるまのくに】 白土あつこ/ひさかたチャイルド
- 【オオカミのはつこい】 きむらゆういち/偕成社
- 【なにがいる! どこにいる?】 ネイチャー&サイエンス/河出書房新社
- 【おとうさんぼくね…】 長谷川義史/保育社
- 【おもち!】 石津ちひろ/小峰書店
- 【日本の神さま大図鑑】 戸部民夫/PHP研究所
- 【くらべてみよう! どうぶつの赤ちゃん】 ますいみつこ/ポプラ社
- 【人体のサバイバル】 ゴムドリコ./朝日新聞出版
- 【食品添加物キャラクター図鑑】 左巻健男/日本図書センター
- 【世界を動かすことば世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ】 百瀬しのぶ/KADOKAWA
- 【学習まんが歴史で感動! エルトゥールル号遭難事件】 加来耕三/ポプラ社
- 【宇宙の法則】 ルーシー・ホーキング/岩崎書店

Info

蔵書点検のため臨時休館します

図書館(全館)は蔵書点検のため、下記のとおり臨時休館します。

休館中はご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくおねがいします。

<本館> 2月16日(火)~19日(金)
 <加悦> 2月4日(木)~5日(金)
 <野田川> 2月4日(木)~5日(金)

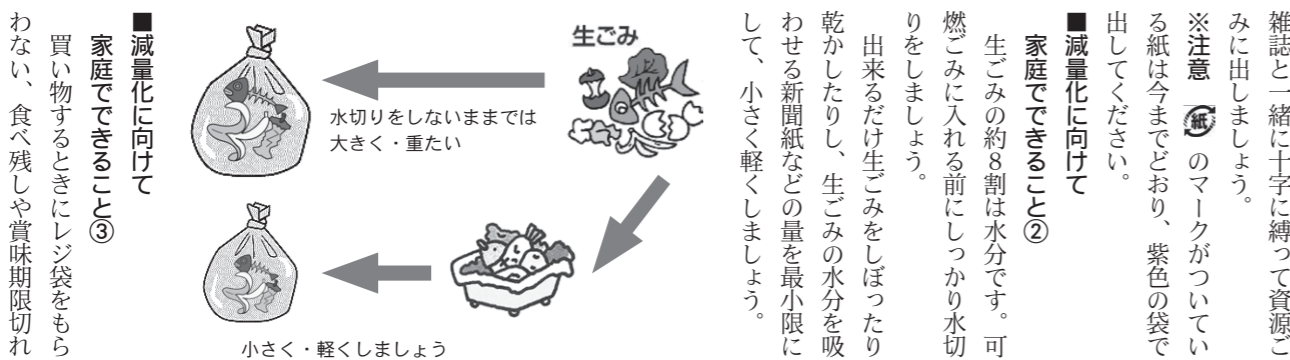
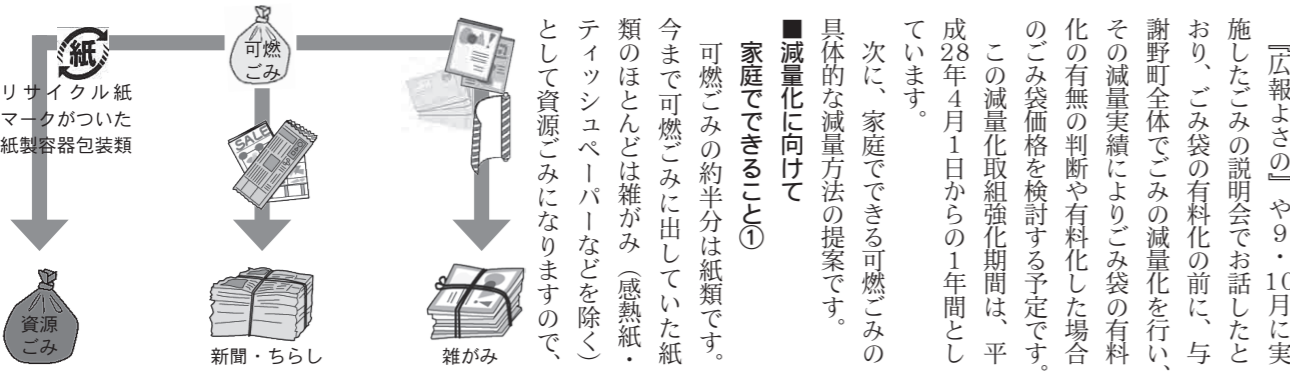
.....

図書館おはなし会

<野田川分室> 1月16日(土) 午前10時30分~
 <本館> 2月6日(土) 午後3時~
 <加悦分室> 1・2月はお休みです

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
 ●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

シリーズ⑧ ゴミ問題について考える 図 住民環境課 ☎ 43-9030



■減量化に向けて
家庭でできること⑤
資源回収団体に、衣類等の布製品を回収していただくことで、可燃ごみとして燃やしていた衣類等を資源としてリサイクルすることができま

■減量化に向けて
家庭でできること⑥
電気式生ごみ処理機：補助額上限9500円/基(平成27年度現在)
コンポスト(堆肥化容器)：補助額上限4750円/基(平成27年度現在)

11 月入札結果 問 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税別)	最低制限 価格 (千円/税別)	落札金額 (千円/税別)	落札率 (%)	工事期間
11/4	下水道関連舗装本復旧②工事	石川	4者	浅巻建設(株)	5,481	4,624	4,624	84.3	H27/11/10 ~ 12/15
11/30	男山浄水場機械設備更新工事	男山	7者	砂後建設(株)	12,599	10,942	10,942	86.8	H27/12/10 ~ H28/ 3/25
11/30	鞭谷川バイパス水路(その2)工事	石川	5者	石本建設(株)	18,899	16,112	16,112	85.2	H27/12/10 ~ H28/ 3/31
11/30	森ノ下広田線道路改良(その3)工事	岩屋	14者	(有)野口建設	3,637	3,084	3,084	84.8	H27/12/ 5 ~ H28/ 2/29
11/30	町営大敷団地解体等工事	三河内	14者	江笠建材(株)	3,170	2,789	2,789	87.9	H27/12/10 ~ H28/ 1/29
11/30	町営正導寺団地解体等工事	後野	10者	江笠建材(株)	1,900	1,671	1,673	88.0	H27/12/10 ~ H28/ 1/29
11/30	四辻水路改良工事	四辻	8者	(有)柳水道	1,729	1,459	1,459	84.3	H27/12/10 ~ H28/ 2/ 5
11/30	四辻岩屋線舗装本復旧(その2)工事	幾地	4者	(株)田中工務店	5,884	4,964	4,964	84.3	H27/12/10 ~ H28/ 3/31
11/30	寺田線(1工区)舗装修繕(その2)工事	算所	4者	(株)田中工務店	3,313	2,797	2,797	84.4	H27/12/10 ~ H28/ 3/15
11/30	与謝野町橋梁補修詳細設計業務委託	男山他	7者	(株)サンワコン京都支店	5,834	-	5,250	89.9	H27/12/ 8 ~ H28/ 3/31

功績・功労をたたえて



●従六位
糸井 弘志さん

故糸井弘志さん(岩滝)は、昭和22年4月に旧岩滝町事務吏員として採用されて以来、岩滝町の職員として35年の長きにわたり地方自治の第一線で勤務しました。また、昭和57年8月から12年にわたり岩滝町助役を務め、町長をよく補佐し、まちづくりに尽力しました。

さらに、平成6年5月から12年にわたり岩滝町長を務め、防犯・防災体制の強化、主要公共施設の建設、町内IT環境の向上、ライフラインの整備等多くの事業を成功させ、豊かで住みよい町づくりを推進し、町政ならびに地方自治の発展および住民福祉の向上に多大な貢献を果たしました。



●近畿公民館連絡協議会
優良職員表彰
おはせ 明永さん
小長谷 明永さん

上山田地区公民館長の小長谷明永さん(上山田)が、11月20日に行われた近畿公民館大会において、近畿公民館連絡協議会優良職員表彰を受賞されました。

小長谷さんは、上山田地区公民館の主事を10年間勤められ、地区の公民館活動の発展に尽力されてこられました。中でも数年前から実施されている『夏休み子供教室』は、子どもたちの居場所づくり事業として、他の公民館でも取り組みや実施の検討がされるなど、広がりを見せています。今年の4月からは、公民館長として、さらに広い視野に立った公民館活動の推進に取り組まれています。

●平和への祈りをこめて
与謝野町戦没者追悼式

第二次世界大戦で犠牲になられた人々のご冥福と恒久平和を祈る「与謝野町戦没者追悼式」を11月25日(木)、野田川わくばるにおいて執り行いました。

式典には、戦没者の遺族など160名の方が参列され、参加者全員による黙祷が行われたのち、山添町長の式辞に続き、京都府知事及び町議会議長の追悼の言葉が捧げられました。

また、遺族代表の吉岡敏博さん(市場)が思いを込めた追悼の辞を読み上げられ、犠牲になられた方々に多くの祈りが捧げられました。

今回は先の大戦から戦後70年の節目として、追悼の歌を加悦小学校の児童に斉唱いただいたことや、遺族の孫世代の小学生児童にも献花をしてもらうことで戦争の記憶を風化させない取り組みを行いました。



上/町長の式辞
右/加悦小学校児童による
斉唱が行われました

Information

30歳の成人式 in 丹後

2011年に与謝野町で全国初開催され、その後全国各地へと広まった「30歳の成人式」。今年は「丹後」をひとつの地域と捉え、「30歳の成人式」を丹後の2市2町合同で開催します。

丹後で生まれた30歳の方、丹後で育った30歳の方、今、丹後に住んでいる30歳の方、ぜひご参加ください。

日時 3月19日(土)
式典 13時30分～(受付:13時～)
縁会 17時～20時(受付:16時30分～)

場所 式典 アグリセンター大宮
縁会 峰山・宮津まちなか界限
※詳細はFacebookでご確認ください。

対象 丹後在住もしくは出身の30歳の方
問い合わせ先
30歳の成人式実行委員会
■E-mail tango30th@gmail.com
■Facebook 「30歳の成人式 in 丹後」

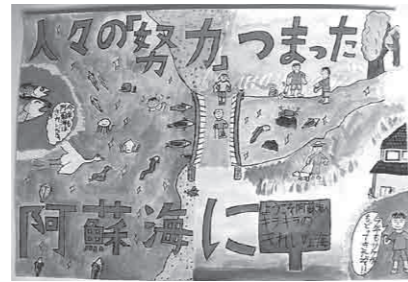
阿蘇海の環境改善を考えました

第8回阿蘇海環境改善ポスターコンクール

☎ 住民環境課 ☎ 43-9030

阿蘇海の水質汚濁が深刻化している今、京都府、関係市町村、地域住民がさまざまな分野で協働して環境改善に取り組んでいます。その啓発の一環として、与謝野町内の小学校児童の皆さんから阿蘇海や近隣河川の環境改善を推進する啓発ポスターを募集しましたところ、町内全小学校から200人の応募がありました。

阿蘇海をきれいに



町長賞の渋谷さんの作品



教育長賞の大泉さんの作品

- 町長賞 渋谷 宇汰 (与謝小5年)
教育長賞 大泉 輝 (桑飼小4年)
(入選) 砂後 佑月 (与謝小5年)
谷原 圭悟 (与謝小5年)
和田布美子 (与謝小5年)
下村 愛里 (与謝小4年)
杉本 朱里 (与謝小4年)
山本 彩愛 (与謝小4年)
本田 碧空 (桑飼小4年)
武田 芽依 (岩滝小5年)
濱田 愛里 (岩滝小5年)
石本 貴大 (石川小3年)
大泉 真帆 (石川小3年)
近江 千聡 (石川小3年)
竹岡 心美 (石川小3年)
安達 希唯 (三河内小4年)
津波 璃生 (三河内小4年)
江川 愛望 (市場小4年)
味田 稟装 (市場小4年)
吉岡 里紗 (市場小4年)

職員人事異動をお知らせします

☎ 総務課 ☎ 43-9010

- 1月1日付けの人事異動をお知らせします(括弧内は旧所属)
【防災安全課】 課長 小池大介(岩滝地域振興課)
【CATVセンター】 センター長 森岡克成(加悦地域振興課)
【農林課】 係長 西原誠(野田川地域振興課)
【住民環境課】 課長補佐 宮本純子(加悦地域振興課)
【教委・学校教育課】 課長 坪倉正明(野田川地域振興課)

防犯年末パトロールが実施されました

与謝野町防犯推進協議会委員から

☎ 防災安全課 ☎ 43-9011

12月2日と16日、与謝野町内で年末防犯パトロールが実施されました。このパトロールは、与謝野町防犯推進協議会の委員のみなさんが、年末に発生しやすい犯罪を防ぐ目的で、毎年12月に宮津警察署と合同で継続実施されている夜回りパトロールです。一人ひとりでは対抗できない犯罪に対して、委員の皆さんが互いに協力して、「犯罪は許さない」という姿勢を見せることで不審者を寄せ付けない雰囲気づくり、地域の防犯力の強化をはかりました。



2日(水)の激励(男山地区公民館前)

所得税・町府民税の申告相談と受付は3月15日(火)まで

申告はできるだけお早めに!

☎ 税務課 ☎ 43-9020

申告はお早めに 毎期限近くになると大変混雑しますので、申告はできるだけ早くすませてください。
町府民税の申告が必要な人
平成28年1月1日現在、与謝野町に居住されている人は申告書を提出してください。
申告の不要な人
所得税の確定申告書を提出した人
給与と所得だけで勤務先から給与支払報告書を提出されている人
公的年金等に係る所得のみの人

所得税の申告が必要な人
事業をしている人や不動産収入のある人、土地や建物を売った人などで、平成27年中の所得の合計額が、各種所得控除の合計額より多い人
給与の収入金額の合計額が2000万円を超える人
給与を1カ所から受けている人で、給与所得や退職所得以外の所得が20万円を超える人
給与と所得を2カ所以上から受けている人で、年末調整を受けていない給与収入と各種の所得金額(給与所得や退職所得を除く)との合計額が20万円を超える人
※平成23年分以後で公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告書を提出することを要しないこととされました。ただし、

追加される控除がある場合は、町府民税の申告書を提出してください。
申告に必要なもの
平成27年中の収入がわかる書類
給与と所得者や年金受給者で確定申告をする人は、平成27年分源泉徴収票
所得控除の計算に必要な書類、払込証明書
生命、保険料、地震保険料、国民年金、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療(長寿医療)保険料等
混雑解消のために ご協力をお願いします

●申告相談日程

Table with columns for consultation date (2月, 3月), location (税務署, 合同, 役場), and tax type (所得税, 住民税).

※いずれも正午から午後1時までは休憩です。

ぎやらりい知遊館
展示のお知らせ

春よこい!
創作ひな飾り展
ひな飾りや、貝びな、つるしかざりなど、多数展示。

日時 1月31日(日)～2月21日(日)まで
9時～17時
月曜休館

会場 知遊館展示室
☎ 知遊館 (☎ 46-2451)

入場料 無料

与謝野町役場
☎ 43-9001 (代表)

総務課
☎ 43-9010
防災安全課 **☎** 43-9011
商工観光課 **☎** 43-9012
会計室 **☎** 43-9013
建設課 **☎** 43-9014
企画財政課 **☎** 43-9015

加悦庁舎
☎ 43-9002 (代表)

税務課
☎ 43-9020
福祉課 **☎** 43-9021
保健課 **☎** 43-9022
農林課 **☎** 43-9023
子育て応援課 **☎** 43-9024
教育委員会 学校教育課 **☎** 43-9025
教育委員会 社会教育課 **☎** 43-9026
議会事務局 **☎** 43-9027
CATVセンター **☎** 43-9028

野田川庁舎
☎ 43-9003 (代表)

住民環境課
☎ 43-9030
水道課 **☎** 43-9031
下水道課 **☎** 43-9032

さまざまな出会い
地域おこし協力隊通信⑤

☎ 企画財政課 ☎ 43-9015

地域おこし協力隊員の江種里榮子(エグエグ)です。私の事務室は、観光協会にあります。お隣には、加悦小学校があります。朝、信号待ちをしていると、集団登校をする小学生の姿を見ることがあります。そこで私は心温かな光景に出会います。

数人のグループで登校する児童の中に黄色い旗を持った子が一人、横断歩道の中ほどでグループの皆が渡りきるのを見守ります。そして、皆が渡りきると最後に自分も渡り、車道に向かってベコリとおじぎをするのです。その子がおじぎをする時に、他の子も一緒に車道に向かっておじぎをする光景もあります。待っていた車の運転者に向かっておじぎをする光景もあります。

に、自分の姿勢も正されるような今日も一日がんばろう」と力をもらう心地がします。

今まで保護者(P.T.A.)の方や学校の先生が同じように横断をサポートされている姿を目にすることはありましたが、私はここ与謝野町へ来て、子どもたちだけで行われる姿に初めて出会い、驚きと感動を覚えました。



横断し終えて車道に向き直る子どもたち

と謝野町へ来て、「おであり」という言葉を耳にするようになりました。出逢ってつながることへの敬愛の念が表

されているのかなと感じています。12月に参加した木の駅プロジェクトの講座の中で、山で暮らしてきた方に暮らしの様子、生き方の知恵を教わるとい取り組みの話がありました。その話の中で印象的だったのは、言葉という音や文字として表出される会話だけでなく、顔を合わせて一緒に過ごす時間をもち、言葉の背景にある人間性を感じる交流ができて、初めて本当の言葉が聞けるようになるとのことです。人と出会い真摯に向き合うことの大切さを教わりました。

私は道の駅エリア担当ですが、「道の駅」という施設そのもののだけでなく、「駅」として、与謝野町の中のいろいろな場所へ旅立てる起点になり、降り立てる休憩点になり得る動きをつくれたらという思いを持っています。そのた

めという理由だけではないですが、まずは旅立てる場所を知ること、訪ね行ける所を知りたいと思っています。

与謝野町の中で付める所、鼻歌まじりで歩いたり、自転車ですつたりしたくなる道、ほっと一服つける所、与謝野町だから出逢える所、逢いにきたくなる人がいる所、自分の足でその場所に行き味わいたくなる・・・食べ物だけでなく、空気感、匂い、自分の目で、感覚で確かめたいものを見つけていきたいです。

歴史に潜むロマン、与謝野町の味、人、まだまだ与謝野町という町を知るに及ばずですが、どうぞつたない新参者をよろしくお願いします。

※丹後で出会って心に留まった光景をばちばちとFacebook「里榮子江種」にアップしています。よろしければひっそり覗いてみてください。

宮津税務署からのお知らせ

☎ 税務課 ☎ 43-9020

●確定申告会場のご案内
所得税および復興特別所得の確定申告書の書き方などの相談を無料でいたします。

宮津税務署は、駐車場が狭く、大変混雑します。混雑の状況により、長時間お待ちいただく場合があります。

申告相談される方は、別途配付します「税務特集号」をご覧の上、近隣の確定申告会場へお越しください。

なお、事業所得や不動産所得を申告される方は、事前に青色申告決算書(または収支内訳書)を作成した上でご相談ください。

●申告書を作成するときは
申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」欄の記載漏れのないようご注意ください。また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力することにより、所得税および復興特別所得税の確定申告書などを作成できます。新たに給与所得者または公的年金受給者の方向けの申告書作成画面ができました。作成したデータは、e-Taxを利用して提出することができ、印刷した「書面」により提出することもできますので、申告書の作成には「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

●申告と納税は、期限内に！
所得税および復興特別所得税と贈与税は3月15日(火)

個人事業者の消費税および地方消費税は3月31日(木)まで。

●納税は便利な振替納税で！
振替日：所得税および復興特別所得税は4月20日(水)
消費税および地方消費税は4月25日(月)

現金で納付される場合は、納期限までに現金に納付書を添えて、お近くの金融機関(日本銀行歳入代理店)または住所地等の所轄の税務署の納税窓口で納付してください。

また、e-Taxを利用すれば自宅や事務所などからインターネット等を利用して電子納税

今月の納期

2/1(月)まで

町 府 民 税 第4期
国民健康保険税 第8期
介護保険料 第8期

滞納税相談窓口

※納期を過ぎた町税の納付相談窓口
京都府地方税機構 丹後地方事務所
京丹後市役所 大宮庁舎3階
☎ 0772-68-1041

人権街頭啓発を実施しました



啓発物品を手渡し、人権の尊重を呼びかけました

毎年12月4日から10日にかけての人権週間にあわせ、12月4日に加悦谷ショッピングセンターウィルにおいて人権街頭啓発を行いました。この週間や人権の大切さを広く地域の方々に知っていただくため、啓発物品のカレンダーを手渡し、人権の尊重を呼びかけました。

シリーズ⑩
男女共同参画
働き方を見直そう

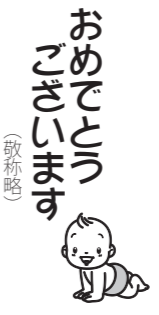
毎晩働かせすぎ、もうの時はどない？

いや、みんな私が社を思っています...

みんな、家も仕事も、これからは働き方も見直さないと、仕事と生活の両立が難しいよ

町内に配布している
広報誌には掲載しています

町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき

平成27年11月末現在

人口	22,992人 (-28)
男	10,938人 (-10)
女	12,054人 (-18)
世帯数	9,150戸 (-2)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、11月16日から12月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

PHOTO TOPICS

●与謝野町子ども発表会
心を打つ子どもたちからのメッセージ

「与謝野町子ども発表会」(与謝野町青少年育成会主催)が11月22日、野田川わーくぱるで開催されました。壇上に立った町内の小中学校と加悦谷高校から13人の子どもたちが思いのこもったメッセージを発表しました。



駅伝から学んだこと
藤原 快斗 (桑駒小6年)



自分の成長を感じて
千賀 祐輝 (市場小6年)



ぼくのふるさと石屋
石田 光 (石屋小6年)



新しい自分へ
小谷 清琴 (橋立中2年)



岩滝神楽を
伝えていきたい
佐藤 光奈乃 (岩滝小6年)



人とのつながりから
学んだこと
尾上 夏奈 (加悦小6年)



欲しいのは平和
矢嶋 竜貴 (江陽中3年)



少年野球で学んだこと
小西 智哉 (与謝小6年)



ぼくの夢
千賀 陽生 (三河内小6年)



私の未来
三田 暁 (加悦中3年)



私の思う友達
中面 花 (山田小6年)



中島家ルール
中島 光稀 (石川小6年)



全国大会に出場して
堺谷 悠依奈 (加悦谷高3年)



壇上にそろった13人の発表者。堂々とした主張発表は来場者の心に響いていました(氏名敬称略)

子どもたちの発表は、自分の将来の夢や部活動についての思い、学校生活や地域での経験から感じたこと、学校の仲間たちへのメッセージなどさまざま。

心を打つ発表に来場者たちは真剣に聞き入っていました。

